

ロンドン、2016年11月15日

## Primetals Technologies、ベトナムのビナ・キョウエイ向け棒鋼圧延機改良工事を受注

- 棒鋼圧延機のピンチロールとレイングヘッドを新型に交換
- 当社 SR シリーズのパイプで、レイングヘッドの耐久性向上とレイングのパターン改良
- 電機・自動化パッケージにより、導入する新機器を統合コントロール

Primetals Technologies は、ベトナムのビナ・キョウエイ・スチール社（Vina Kyoei Steel Ltd. : VKS）から、同国バリアブントウ省の同社工場向けに、既存棒鋼圧延機のピンチロールとレイングヘッドの改良工事を受注しました。試運転は来年初めまでに終了する予定です。

今回の改良工事では、棒鋼製品の品質とミル稼働率の向上を目指し、当社 SR シリーズのレイング用パイプを導入することで、レイングヘッドの耐久性が向上し、レイングパターンを改良します。また、電気・制御パッケージの投入により、新型機器を統合します。

ベトナムの棒鋼メーカー向けとしては初受注となった今回のプロジェクトでは、SR シリーズのレイング用パイプを備えたモルガンインテリジェントピンチロール、モルガン高速レイングヘッドに加えて、既存の制御システムに対応するモーター、駆動機構、自動化システムが納入される予定です。この新型機器の生産速度は 120m/秒に設計されています。

VKS は、1994 年に日本の共英製鋼との合併会社として設立されました。ベトナム南部のホーチミン市郊外に拠点工場をおき、年間生産能力は約 100 万トン、鉄筋棒鋼、ねじ節棒鋼、丸鋼、アングル、ワイヤロッドを市場に送り出しています。

SR Series は、Primetals Technologies の登録商標です。



米国マサチューセッツ州ウスターの Primetals Technologies 工場において、モルガン  
高速レイングヘッドのテストを視察するビナ・キョウエイ一行

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース  
及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

[www.primetals.com/press/](http://www.primetals.com/press/)

**報道関係お問い合わせ先:**

Primetals Technologies Japan 株式会社 総務部  
〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階  
TEL(03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: [twitter.com/primetals](https://twitter.com/primetals)

**Primetals Technologies, Limited**  
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners  
Communications  
Head: Heiko Huensch

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road  
W4 5YS London  
United Kingdom

**Primetals Technologies, Limited** は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジー社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49% です。発足時の従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : [www.primetals.com](http://www.primetals.com)